



広報

つがる

2007

2.15

No. 49

●市の人口と世帯数 (平成19年2月1日現在) ●人口 39,497人 (男 18,917人/女 20,580人) ●世帯数 13,321世帯



大きな雪だるま作るぞ～!

1月17日、車力幼稚園の園児らが、雪あそびをしました。雪だるまを作るのに、つつい大きな雪のかたまりをつくって悪戦苦闘していました。

「よいしょっと」ほっぺを真っ赤にして、「楽しかったー」と、出来上がった雪だるまを見て満足そうでした!



主な内容

- 自治体病院機能再編成について 2～3
- 特別職報酬等を答申 4
- 第23回くらしの工夫展 5
- アラカルト 6
- 男女共同参画社会⑤ 7
- 街の話題 8～9
- お知らせ 10～12

再編成の進捗状況と 今後の見通しについて

つがる西北五広域連合（五所川原市、つがる市、鰺ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町で構成）では、新たな地域医療体制の構築を目指し、自治体病院機能再編成に取り組んでいます。このたび中核病院の建設用地が決定し、本格的なスタートとなりました。自治体病院機能再編成のこれからの進め方を中心にご説明したいと思います。

これまでの経緯

医師不足と経営悪化を背景に自治体病院のあり方を巡る議論が全国的に高まり、青森県でも医療圏ごとに医療提供体制の見直しを図る取り組みが進められてきました。

その中で、西北五圏域は最も早く平成十二年度から具体的な検討を始め、平成十四年十二月には県が主導して機能再編成計画がまとめられました。平成十八年二月には、県主導の計画を一部見直した「自治体病院機能再編成マスタープラン」が公表されています。

〈ポイント〉

まず、当圏域の自治体病院機能再編成は何のために行うのか、何を指す取り組みなのかとめて見ました。

①医療機能の高度化によりサービスの実現を図ります。

現在、五所川原市立西北中央病院が圏域の高度医療を担っていますが、医師不足や施設の老朽化など、思うような医療機能

の高度化が図れないことから、圏域の医療提供サービスを充実するために新たに中核病院の整備が必要です。

②医師不足は圏域共通の課題です。

医師不足は西北中央病院だけでなく、全ての自治体病院に共通の課題です。現在のように、少数の医師が同じような規模や機能の病院に分散して配置されている状況は、医師にとっては診療への不安、多忙、ひいては勤務条件への不満などを招きかねず、結果的に病院勤務からの離職を促し、ひいては地域医療の崩壊につながってしまっています。

③医師不足の解消につながります。

地域医療の充実を図るためには、まず医師が働き甲斐をもって活躍してもらえ、環境を整えることが必要です。そのために中核病院を早期に整備しサテライト医療機関（※①）との連携した連携システムを構築することが大事と考え、その手段として自治体病院機能再編成を進めているのです。

④持続可能な医療サービスの提供体制を構築します。

病院経営の面で見ると、各病院とも少ない医師で赤字経営が続いています。各市町とも厳しい財政状況にもかかわらず一般会計からお金を出して支えています。以上今の体制で個々の自治体病院を運営していくのはきわめて厳しい状況です。

自治体病院機能再編成は、個々ばらばらに経営している自治体病院を、つがる西北五広域連合による一体運営体制のもとで経営し、医療機能の分担と連携をとりながら、圏域全体で医療サービスを提供していく体制を構築する取り組みです。

⑤各医療機関の適切な役割分担が求められます。

その際、高度救急医療を含む急性期医療は主に中核病院が担

い、急性期後の回復期や慢性期の医療は、周辺のサテライト医療機関が担うような体制が考えられます。

マスタープランの概要

（平成十八年二月策定）

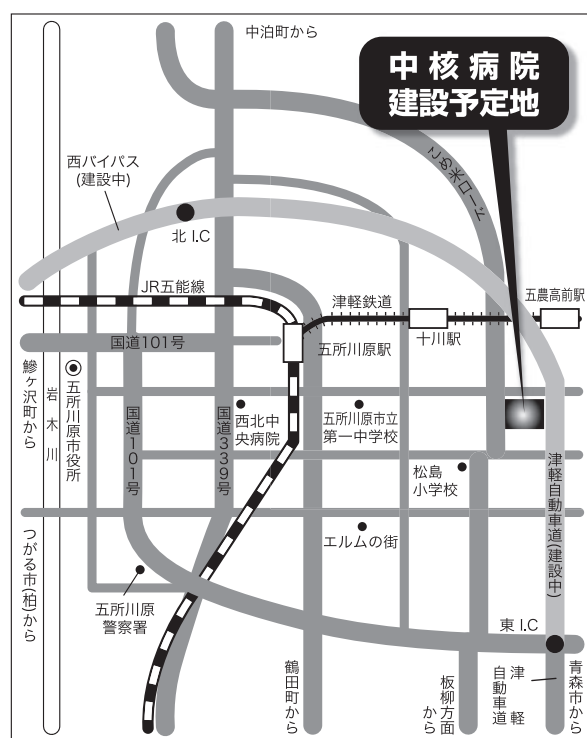
○中核病院の医療機能と規模

① 医療機能について

一 圏域の高度救急と急性期医療を担う中核病院を目指す。

二 診療科

内科（基本的に臓器別）、外科（基本的に臓器別）、心臓血管外科あるいは循環器科、小児科、精神科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科等



【中核病院建設用地 地図】



自治体病院機能

地域医療を担う
市立成人病センター

②規模について

- 一 四九二床で計画（一般四三八床（救急十床含む）、精神五十床、感染症四床）
- 二 外来患者は一日当たり一、一〇〇人程度を想定。
- ③職員の配置見込み五四〇名（うち医師五十五名充足率一〇〇％）

④建設費の概算額

- 一 事業費総額約百九十九億円と試算（用地費を含まず）
- 内 訳
 - 建設関係約百五十六億円（設計、本体建設工事、外構、造成、医師住宅）
 - 設備関係等約四十三億円（医療機器、情報システム等）
 - 二 企業債償還費（全額を企業債でまかなった場合の単年度償還額）
- 償還のピークは開院五年目で約十六億円、それ以降は平年ベースで約八億四千万円と試算しています（用地費を十億円と仮定した試算）。

○サテライト医療機関について

中核病院と連携して、急性期治療後の地域医療を担っていくことなど基本的な役割を総括的に整理しており、具体的な規模や機能については今後段階的に検討していくとしています。

中核病院の建設用地の選定

中核病院の建設用地の選定は大きな課題でしたが、選定に当たり広く意見を求めるために平成十八年三月三十日に、二市四町の助役をはじめ、自治体病院関係者、弘前大学医学部、地元医師会、住民代表等の参加により、中核病院建設用地選定委員会（委員長・五所川原市雨森助役（当時））を発足しました。

同委員会では現地調査も含め四回の会議で検討を重ね平成十八年七月二十四日、五所川原市二ヶ所、つがる市一ヶ所の計三ヶ所を候補地とする検討結果をつがる市西北五広域連合長（五所川原市長 平山誠敏）に答申しました。

この答申を受け、二市四町首長による正副広域連合長会議を八月以降三回開催し、去る十一月二日の会議において建設用地が決定したところです。

決定した建設地（2P図参照）

「青森テクノポリスハイテク工業団地漆川」内の一区画（住所・五所川原市大字金山字亀甲一二〇―一他）、面積7・8畧

これからの進め方

①中核病院の負担割合

中核病院の建設や運営につい

て、二市四町でどのように負担しあうのかを決めていく時期になっており、現在最終的な調整に入っています。

いづれにしても、圏域住民みんなのための病院となることが前提で、負担金の多い、少ないはありますが二市四町が一体となって支えていくことが大事です。

②中核病院の設計業者の選定

建設用地の決定を受け、設計プロポーザル（※②）により、十八年度内に基本設計を委託する業者の選定手続きを進めています。

中核病院は、平成十九年度と二十年度に設計、二十一年度から二十三年度までを建設期間とし、二十三年度中の開院を目指しています。

③サテライト医療機関の検討

サテライト医療機関については、中核病院の開院に合わせて機能転換を行うことを基本としています。

これまでの検討経緯や今回決定した中核病院の建設場所を踏まえ、具体的な医療機能と規模について、地域の医療需要、医師確保の見通し、医療制度の動向などを勘案し、中核病院の整備と並行して検討していくこととしています。

最後に

新たに整備する中核病院は圏域の住民の皆様の命と健康を守る大事な共有財産です。

これからの事業の推進に当たり皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【問い合わせ先】

つがる市西北五広域連合分室

☎・FAX 六八一〇三一八

〒〇三七―〇〇五三

五所川原市字布屋町四一

五所川原市立高等看護学院内

三階

「自治体病院機能再編成マスタープラン」は、つがる市西北五広域連合のホームページ（<http://www.aoi-mori.net/>）（<http://www.aoi-mori.net/>）でご覧になれます。

（※①）サテライト医療機関

サテライト医療機関は住民のより身近な医療施設として、初期医療や慢性期の治療を行ないます。

（※②）プロポーザル

設計業者の選定に当たり、競争入札のように単に設計料の金額によるのではなく、設計者の技術力、取り組みの体制、創造力、経験などを厳格な審査のもとで総合的に判断する選定方式です。

特別職報酬等を答申

つがる市特別職報酬等審議会

つがる市の特別職の報酬等については、平成十七年二月十一日の合併以来、市長をはじめ四役と市議会議員の報酬については、合併時の木造町の例によることとし、監査委員の報酬は合併時の車力村の例によることとしてきました。

合併以来約二年経過しましたが、他市との均衡等を考慮した場合改定の必要が生じていることから、一月十九日に、市の区域内にある団体の代表及び住民の中から十人に、福島市長からつがる市特別職報酬等審議会委員の辞令が交付されました。

審議会委員

会長 野呂 充志

会長代理 (つがる市商工会長) 小山内 彰

委員 (青森銀行木造支店長) 盛 貢

委員 (西津軽土地改良区理事長) 寺口 光

同 (みちのく銀行木造支店長) 乳井 章男(森田町)

同 葛西 林平(柏)

同 伝法谷春彦(稲垣町)

同 鳴海 賢治(牛湯町)

同 浅田 直利(木造)

同 野呂 敏(木造)

福島市長から「特別職の報酬及び給料の額の改定について」の諮問を受けた審議会では、具体的諮問事項として、①市長、助役(副市長)、収入役及び教育長の給料 ②市議会議員の報酬 ③監査委員の報酬 ④改定の時期 の四項目を一月十九日、二十九日の両日にわたって、つがる市の社会情勢や財政状況などを踏まえ、合併時に決定された特別職の報酬及び給料の経緯、他の自治体との均衡などを考慮し、広範かつ慎重に審議を行い、二十九日に市長に答申しました。

答申内容(抜粋)

一 市長、助役(副市長)、収入役及び教育長の給料

(1) 基本的な考え方

四役の給料については、合併時木造町の例によることとし、現状に於いては県内十市の中で最低の水準にある。よって、市長の給料については新六市の平均(84万3000円)を下回る額とし、助役・収入役・教育長についても準じた額とする。

(2) 改定すべき額

市長

77万2000円→82万円

助役(副市長)

61万7000円→65万円

収入役

58万4000円→62万円

教育長

55万6000円→60万円

二 市議会議員の報酬

(1) 基本的な考え方

市議会議員の報酬については、合併時木造町の例によることとし、現状に於いては県内十市の中で最低の水準にある。よって、市議会議員の報酬については新六市の平均(33万9417円)を下回る額とし、議長・副議長についても準じた額とする。

一月二十一日に行われた市議会議員選挙に於いて、議員数が七十人から二十六人となることから、市議会議員に見合った報酬を支払う必要がある。

よって、市議会議員の報酬については新六市の平均(33万9417円)を下回る額とし、議長・副議長についても準じた額とする。

(2) 改定すべき額

議長

27万6000円→38万円

副議長

24万1000円→35万円

議員

23万1000円→32万円

三 監査委員の報酬

(1) 基本的な考え方

監査委員の報酬については、合併時車力村の例によること

とし、現状に於いては県内十市の中で最低の水準にある。県内九市の監査委員の報酬は、月額報酬が八市、月額報酬が一市となっている。つがる市の監査委員報酬は、議会選出の監査委員及び識見を有する者とも月額となっている。

監査委員の業務は、非常勤ではあるものの年間に百日を超え、日によっては長時間にわたって従事する場合がある事などを考慮し、現行の月額を月額に改めるとともに、額についても引上げが必要と思われる。

よって、監査委員の報酬については、議会選出の監査委員と識見を有する者についても月額に改正し、月額報酬を取り入れている新五市の平均(議会選出…3万9860円、知識経験者…14万3000円)を参考に改定する。

(2) 改定すべき額

監査委員(議会選出)

月額 45000円

↓ 月額 4万円

監査委員(知識経験者)

月額 50000円

↓ 月額 12万円

四 適用時期

平成十九年四月一日からの実施は適当と思われる。

五 公聴会等

公聴会の開催及び参考人の意見聴取については、特に必要としないとの結論に至った。

六 おわりに

国の三位一体改革等の影響で、平成十九年度以降もつがる市は厳しい財政運営が予想される。また、住民に対してはサービスの維持・向上が引き続き求められる。

当審議会としては、今後も行財政改革に積極的に取り組み、簡素で効率的な市政運営と活発な議会活動を通じ、住民福祉の増進と市政の進展に、より一層精励されることを期待するものである。

市長においては当答申を十分尊重されとともに、つがる市民が安心して暮らせるまちづくりの取り組みを、これまでにも増して推進されることを期待するものである。

以上を答申しました。



福島市長に答申する野呂会長



めえ産品コーナーでは地元の名産を元気にPR



とくする産品コーナーで「花」を買い求める市民

くらしの工夫展

アイデアいっぱい 作品が盛りだくさん

一月二十四日、松の館で第二十三回つがる市くらしの工夫展が開催され多くの市民が訪れていました。

くらしの工夫展は、木造地区生活改善グループ協議会と西北地方農林水産事務所が、地域に伝わる暮らしの知恵やアイデアを生かしたさまざまな作品の展示や伝承料理を披露する場として解されており、開会式で福島市長は「今年はつがるブランド八品目を活用したアイデア料理も出品されていますので、今後の地域づくりに少しでも役立てていただきたい」とあいさつしました。



おいしい! つがるブランド実演

会場ではいろいろなイベントが開催され、「くらしの工夫コンテスト食の部門」では訪れた

市民がレシピをメモしている姿も見られ、「とくする産品」や「めえ産品」コーナーでは時価より安く販売されていた野菜や漬物、お菓子などを買求める人も多く活気に満ちた催しとなり、年々訪れる人も増えており、主催者は地元食の食材が食卓に数多く並んでほしいと話していました。



のり巻きづくりに挑戦! 上手にできるかな?

食農体験では、木造保育所の園児が生活改善グループ員の指導によりのり巻き作りに挑戦し、園児らはたのしそうに一所懸命慣れない手つきでのり巻きを作っていました。出来立ての、のり巻きはみんなでおいしく食べました。



創意工夫コンテスト「衣」の部門

「衣」の部門	
金賞	三上 晴子 稲垣町
銀賞	小山内みどり 木造
銀賞	広須生活改善グループ
銅賞	佐藤 祐子 森田町
銅賞	山本 恵子 稲垣町
銅賞	工藤 和子 木造

コンテストには、衣の部門、食の部門とも各四十一名ずつの応募があり、どの作品を見ても甲乙付けがたい力作ばかりでした。コンテストの結果は

くらしの創意工夫コンテスト

「おいしい! つがるブランド」として、つがるブランド品を使った創作料理の実演も行われ、「ごま入り炊き込みごはん」や「ごぼうチップス」、「トマトもち」の実演後に試食も行われ、見ていた人からは作り方のコツは?と質問も出ていました。



創意工夫コンテスト「食」の部門

銀賞	佐々木ミヨ	富田町
銅賞	中村 嘉子	稲垣町
銅賞	柴谷 恵美	柏
銅賞	竹内きよ	木造



市長賞を受賞した「紅玉アップルパイ」

金賞(市長賞)	松橋 京子	柏
---------	-------	---



県知事賞を受賞した「長芋のしそ巻」

金賞(県知事賞)	山本 七代	木造
----------	-------	----

「食」の部門

♪ アラカルト ♪

将来の「リーガー」を目指して

第2回つがる市
小学生親善フットサル大会

一月二十八日、柏総合体育センターで、第二回つがる市小学生親善フットサル大会が行われ、各地区から九チームが参加して、熱戦を繰り広げました。

大会は、Aブロック（五年生以上）に四チーム、Bブロック（四年生以下）に五チームがエントリーし、リーグ戦が行われ、Aブロックは柏スポーツ少年団Bチーム、Bブロックは瑞穂スポーツ少年団が優勝しました。

「大会結果」

Aブロック（五年生以上）

優勝 柏スポーツ少年団B
準優勝 柏スポーツ少年団A
三位 育成スポーツ少年団
四位 瑞穂スポーツ少年団
最優秀選手賞 對馬啓太（柏B）
優秀選手賞 成田康希（柏A）
敢闘賞 奈良 猛、天坂文哉（育成）、岩川哲也、葛西規之（柏A）、三上勇太、三橋孝甫（柏B）、乳井凱士、木村涼太（瑞穂）

Bブロック（四年生以下）

優勝 瑞穂スポーツ少年団
準優勝 柏スポーツ少年団A
三位 育成スポーツ少年団
四位 つがるクラブ
五位 柏スポーツ少年団B
最優秀選手賞 三橋拓斗（瑞穂）
優秀選手賞 須藤祐也（柏A）
敢闘賞 三戸聖也、畠山裕次（瑞穂）松橋希良、成田亮哉（つがる）福士泰生、葛西智洋（育成）三橋孝平、成田優太（柏A）成田脩斗、宮西史郭（柏B）



Aブロック（5年生以上）優勝
柏スポーツ少年団B



Bブロック（4年生以下）優勝
瑞穂スポーツ少年団

「つがる市交流観光ガイド」を作成



つがる市姉妹都市協会では、平成18年度地域国際化協会等先導的施策支援事業の助成を受け「外国人モニターと共につくる外国人のための交流観光ガイド作成事業」を実施し、交流観光ガイド紙等を作成しました。

この助成は財団法人自治体国際化協会が宝くじの普及広報事業費を財源として、地域の国際化を推進する事業を行うことにより、地域レベルでの国際化と宝くじの普及広報を行うものです。

警察協力者の表彰

1月11日、松の館で平成18年度の警察協力者、優良警察職員の表彰式が行われました。

福島市長は「去年は全国で痛ましい事件や、事故が報道されましたが、今、改めてその対策が問われていますが、市では「つがる市自治会連合会」を設立し地域の諸問題の対策にあたっていきたいと思いますので今後ともご協力をお願いします」と挨拶を述べました。

今年の協力者団体は、小学校通学路の見廻りなど安全活動に功労された「稲垣まもる隊」、柏第一保育所、航空自衛隊車力分屯基地の10団体と個人18名が表彰を受けました。



稲垣まもる隊 副隊長の木津谷さん

男女共同参画社会コーナー⑤

『男女共同参画社会』って どういう社会…? No.3

今回は「子育て」を通しての「男女共同参画社会」について、お話ししました。

今回は、「働き方」を通しての「男女共同参画社会」について考えてみたいと思います。



Q 男女共同参画社会と 家族の絆は?

A 男女共同参画社会は、個人が自らの意思によって選択して家族をつくるものであり、また、お互いを尊重し合い、協力し合うことによって、形式的ではない絆の強い家族をつくろうとしているものです。

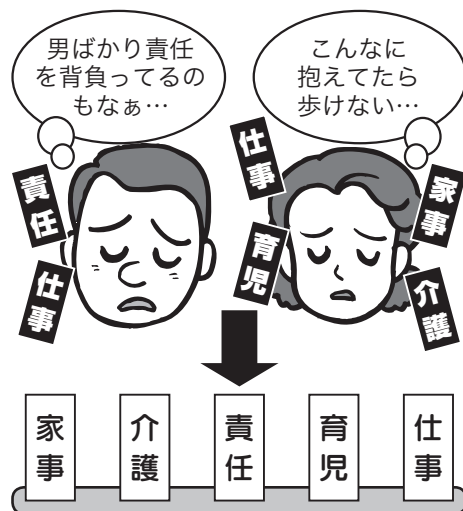
夫婦のいずれか一方の犠牲を前提とするのではなく、対等なパートナーとして互いに尊重し合うことで、家族の絆を深めようとしているのです。

夫婦や親子の関係を取巻く社会が急速に変化し多様化している今日、家族が抱えている問題を克服し、家族の絆を強めるためには、家族間において相互に相手を思いやるようなコミュニケーションを深め、協力し合うことが大切です。

「男女共同参画」とは…

「男は仕事・女は家庭」という役割分担は、昔からあるように思われ、それが男女の特性に由来しているように思われがちですが、実は日本の経済成長に伴い広まっていったものです。工業化によって人々は農村から都市部へ移り住み、核家族が増加し、経済成長を支えるため社会は出産などのために仕事を中断する女性よりも、継続して働くことができる男性の労働力を必要としました。そのため、夫は仕事に専念し、妻はその夫を支えるために家庭に入っていました。

重くないですか?



一九六〇年代の経済成長期には、夫ひとりの収入で、家族を養うことができたので、家庭に入る女性の数は増加し、「男は仕事・女は家庭」という役割分担が広く根付き、「サラリーマンの夫+専業主婦+子ども2人」を「標準的モデル」と想定して社会保障制度（配偶者控除や専業主婦の年金権獲得など）がつくられていきました。

しかし、現在では「標準的モデル」が、①働く女性の増加で家族形態が変わってしまったこと。②経済不況により妻も仕事をしないと成り立たなくなってきたこと。③世帯の収入調整でパート労働を選択することにより、結果的に社会の中で女性の就労が低賃金で不安定なものとなってしまった事。など、様々な

問題が出てきました。

また、少子高齢化により働く人が高齢、若い労働力が減少となった現在では、経済成長期の柱であった男性型といわれる仕事（製造業のような肉体労働）が減り、介護をはじめとした女性型といわれる仕事（保育士・介護士などのサービス業）が増え、職種による「男性の仕事・女性の仕事」という考え方や生き方でなく、個人を取巻く環境が対等な関係を保てるよう、社会保障制度や税制について検討する必要性が求められるようになってきました。

※※ 一口メモ ※※

《男女雇用機会均等法》

正式名称：「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」

この法律は、雇用の分野で男女の均等な機会及び待遇の確保を図り、女性労働者の就業に関して、妊娠中及び出産後の健康の確保を図る等の措置を推進することを目的とした法律です。

平成18年6月21日に改正法が公布(平成19年4月1日施行)され、①性差別禁止の拡大②妊娠出産等を理由とする不利益取扱いの禁止③男性もセクハラ対策の対象とし、雇用管理上の措置を義務化するなど、性差別についてより配慮した内容となっています。

きがいのある社会」という発想を心掛け、頭を柔らかくして変化の著しい社会情勢に対応していかなければならないのです。今回のテーマは『アンケートから見た「つがる市の男女共同参画社会の現状」』を掲載します。問い合わせ先 市役所 企画課

電話 四二一三三七二

話題

鬼は外！福は内！

— 森田保育所

2月3日の節分の日を前に、森田保育所の園児166名が豆まきを行いました。

園児たちは赤鬼や青鬼を見て怖がりながらも「鬼は外」のかけ声を発しながら豆をまいていました。中には怖くて、泣き出す園児もいましたが、鬼の「よい子にしているカー？」という声に園児らは、大きな声で「はい」と返事していました。



水揚げに大忙し

— 車力漁港

車力漁協では、冬期間はヤリイカの水揚げが最盛期を迎える時期となり、ヤリイカやヒラメなどが水揚げされていました。1月29日は、4隻の船が出港しており、1隻でヤリイカおよそ100箱やヒラメなどを水揚げし、漁港関係者らは忙しく箱詰め作業をしていました。今年は、暖冬少雪に加え好天が多かったため漁も好調で、関係者らも一安心していました。



生の演奏と歌を披露

— ぎんなん荘

2月4日、市内の音楽愛好家で結成しているバンドグループ「スウィングアーツ」(小見山利正代表)がぎんなん荘を訪れ、歌と楽器演奏で入所者を楽しませました。

今年で7回目となった慰問に11人が参加し、なつかしのヒットメドレーや演歌、軽快なトークなど1時間のミニコンサートで楽しませてくれました。入所者は曲に合わせ体を動かしながら演奏を楽しんでいました。



国際交流ティータイム — つがる市姉妹都市協会

1月31日、松の館でつがる市姉妹都市協会が市内に在住している外国語指導助手、国際交流員と市民との交流会「国際交流ティータイム」を開催しました。

今回は、アメリカでの人気料理「タコス」を作り、参加した市民と国際交流について意見交換をしながら楽しい時間を過ごしました。



習字うまく書けたよ！

1月25日、木造シルバーふれあいプラザで行われているデイケアに通っている5名が、書に親しみ筆を持つ楽しさを味わい、集中力を養おうと書道に挑戦しました。

20年ぶりに筆を持つ参加者もあり、講師の福土重裕さんの話を聞いたり手本を参考にしながら、慣れない手つきで一生懸命書いていました。





向陽小(男子の部)車力小(女子の部)が準優勝

2月4日、柏総合体育センターで、第20回平間旗争奪西北五新人ミニバスケットボール大会の準決勝と決勝が行われました。

大会には、西北五から男子10チーム、女子20チームが参加し熱戦を繰り広げました。男子の部では、向陽小が準優勝し、大橋和央くん、高橋雄河くんが優秀選手賞に。女子の部では、車力小が準優勝し、北澤聖那さん(写真中)、奈良舞さんが優秀選手賞に選ばれました。



英語指導助手と一緒に勉強 — 向陽小学校

2月7日、向陽小学校で英語指導助手(AET)のブライアン先生が3年生に英語の授業をしました。

担任の先生と、どうしたら解かってくれるか工夫しながら丁寧に、英語で答えさせるように質問していました。

また、児童も英語に慣れようと、真剣に授業を聞き大きな声で答えていました。

ブライアン先生は木造中学校をベースとして活動していますが、小学校等でも授業をしています。



街の

稲垣町で郷土カルタ大会

1月7日、稲垣交流センターで、第30回稲垣子ども会対抗郷土カルタ大会が開催され、児童ら120名が参加し、熱戦を繰り広げました。

結果は、子ども会対抗は下繁田子供会、学年別では、1年豊川泰世くん(下繁田)、2年斉藤まひろさん(下繁田)、3年加藤沙彩さん(下繁田)、4年秋元健治郎くん(吉出)、5年蝦名美咲さん(楽田)、6年中畑俊哉くん(沼館)がそれぞれ優勝しました。



「冬場の運動不足を解消しよう」

1月12日、松の館交流ホールにて、冬の室内ウォーキングが開催されました。

今年は降雪も少なく、雪かきする時間も短いようで、運動不足を感じている人も多いようです。参加者は、ウォーキングエクササイズを通して、普段使っていない筋肉を動かし、心地いい汗を流していました。

この教室は、2月26日、3月19日にも開催されます。興味のある方は、ぜひ参加してみてください。



元気にスキーの練習

— 柏小学校

2月5日柏小学校5年生の1クラスが元気にスキーの練習をしていました。

先生の注意事項を聞きながら、滑っては登りを繰り返しながら基本を勉強しながら滑っていました。

たまに、豪快に転ぶ児童もいましたが上手に転ぶため、怪我もなく、楽しく授業を受けていました。

おしらせ

information

自動車の登録相談には ヘルプデスクをご利用ください

平成十八年二月から登録手続きに関するお問い合わせについてはヘルプデスク（手続き案内）を設置し業務を行っております。

これは、電話による問い合わせに対し、職員が対応する事により運輸支局に來所する一般の方の申請書類の処理時間（待ち時間）が長くなることを防止するという目的で設置されたもので、今後の問い合わせについてはヘルプデスクをご利用ください。

また、ホームページでも自動車登録手続き等の案内をしております。

(<http://www.thl.mlit.go.jp/am/am-index.htm>)

問い合わせ先

東北運輸局青森支局

(青森市大字浜田字豊田一三九一三)

「郷土文化誌いしがみ 第十七号」刊行

郷土に残る、時代の出来事や生活の様子を後世に伝えるべく、世相、風俗、史実などを記録し、編集活動をしている「い

しがみ刊行会」（会長 山谷信雄）から、「郷土文化誌いしがみ第十七号」が刊行されました。

本号では、グラビアに木造地区の探訪をカラー掲載したほか、「つがる市の農業今昔」と題した特集記事が組まれるなど、興味深い内容となっています。
定価千円（A5版一六二頁）

内容 青森県の稲づくりの変遷／腰切

田・乳切田からの脱出／稲垣村「沼館」／農業と農産物検査の歴史と変遷／太宰治と木造町／つがる市の遺跡を紹介した地質学者／佐藤傳蔵／

西北の学童・学徒動員／番長家と盛・原田家／昭和初期の思い出／和徳城

落成五百有余年史／館岡に防空監視哨があった／岩崎小学校仁瀬分校の

思い出／岩淵兄弟（前編）ほか

問い合わせ・販売先

「いしがみ刊行会」 長内良毅

電話 二六二二二六一

ガスをご利用の皆様へ ガス事故を防ぐための注意事項

ガスによる死亡事故の大半は、ガス機器から発生した排気に含まれている一酸化炭素によるものです。

一酸化炭素は毒性が強く、わずかな量でも死に至ることがありますが、日頃からの注意により、事故を防ぐこともできます。

○ガス機器をご使用の際は、「換気扇をまわす」「窓を開ける」など、換気に

気をつけましょう。

○煙突（排気筒）のついたガス機器をご使用の場合、煙突が外れることにより、死亡事故に至る可能性があります。

○屋外設置式のガス機器であれば、一酸化炭素中毒による死亡事故を予防することができま

問い合わせ先

メーカー又はご利用のガス会社・LPガス販売店へご相談ください
経済産業省、原子力安全・保安員
又は<http://www.meti.go.jp/>

「スポレクあもり2007」 PRイベント「つがるを開催

日時 二月十八日(日)

午前十時～午後四時

場所 イオン柏シヨッピンングセンター

内容 セントラルコート（一階）

祭典PRステージ

イオンホール（二階）

スポレク種目体験コーナー

アップリート君ぬり絵コーナー

専門店街（一・二階）

スポレクウォークラリー

問い合わせ先

青森県教育庁スポーツ健康課内
第20回全国スポーツ・レクリエーション祭青森県実行委員会
TEL 〇七七三三三九二二一
FAX 〇七七三三三九二七九
E-mail sporec@pref.aomori.lg.jp

市税の「口座振替(自動払込)」を募集しています

つがる市では、平成19年度分市税（市・県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）の「口座振替」を募集しています。

市税の「口座振替」を希望する方は、市内の金融機関等（銀行・農協・郵便局）で、納税通知書（平成18年度分）・預貯金通帳・通帳の届出印を持参のうえ、申込み手続きをしてください。

詳しくは、市内の金融機関等及び市役所収納課・各支所・出張所の窓口に置いています「市税等の口座振替のご案内」をご覧ください。



問い合わせ先 市役所 収納課 電話 42-2163

◆ 予防接種について ◆

定期予防接種は、予防接種法によって対象者及び接種期間が定められているので、年齢、間隔、回数を守り忘れずに受けるようにしましょう。

特に次の予防接種で平成18年度対象者の接種期間は平成19年3月31日までで、この期間を過ぎると有料(自己負担)になります。まだ未接種の対象者は、事前に配布済みの接種勧奨通知文書類や資料等をよく読み、必ずこの期間までに受けて下さい。



予防接種名	対 象 者
麻しん・風しん 【第2期】	5歳以上7歳未満で小学校に入学する前の1年間にある方 (平成12年4月2日生～平成13年4月1日生)
二 種 混 合	小学校6年生

接種時には、事前に記入した予診票・母子手帳等を持参し、必ず保護者が同伴するようにして下さい。

問い合わせ先 市役所健康推進課 電話 42-2044

森田支所民生福祉課 電話 26-2111

稲垣支所民生福祉課 電話 46-2111

柏支所民生福祉課 電話 25-2111

車力支所民生福祉課 電話 56-2111

市内の火災概要 (平成18年中)

つがる市消防本部

年別 区分	平成17年 (件数)					平成18年 (件数)				
	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他火災	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他火災
木 造	6	1	0	0	3	7	4	1	0	3
森 田	2	0	1	0	1	3	0	1	0	1
柏	2	0	0	0	3	1	0	1	0	0
稲 垣	3	0	0	0	3	0	0	0	0	4
車 力	2	0	1	0	1	0	0	1	0	6
計	15	1	2	0	11	11	4	4	0	14

- 平成18年は、建物火災が減少したが、他の火災が増加し、前年より4件増加した。
- 平成17年は、死者、負傷者がなかったが、平成18年は、死者3人、負傷者4人でした。
- 死者は、建物火災1人、車両火災2人でした。

市内の交通事故概要 (平成18年中)

つがる警察署

人身事故地区別発生状況

年 別 区 分	平 成 17 年			平 成 18 年		
	発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数
木 造	54	1	61	67	2	89
森 田	33	0	39	17	0	24
柏	60	0	83	67	1	89
稲 垣	14	1	14	9	0	11
車 力	24	2	27	11	0	13
計	185	4	224	171	3	226

- 発生件数は、木造、柏地区で増加し、他地区では減少した。
- 死亡事故は、木造、柏地区で増加し、他地区では発生がなかった。
- 傷者数は、発生件数と同じ傾向となった。
- 発生件数、死者数は減少したが、傷者数はわずかながら増加した。
- 子供の傷者の増加は、車同乗中の傷者が増加した。



住民税が大きく変わります



1. 税率の一本化（一律）

課税所得金額	平成18年度			平成19年度		
	市	県	計	市	県	計
～200万円	3 %	2 %	5 %	6 %	4 %	10 %
200万円～700万円	8 %		10 %			
700万円～	10 %	3 %	13 %			



2. 人的控除額の差に基づく負担増に対する調整控除の創設

住民税と所得税とで差がある人的控除(※)による増税を回避するため、調整措置が設けられました。これにより、住民税と所得税の合算額が、改正前と変わらないこととなります。
 ※人的控除とは…基礎控除、扶養控除、寡婦(夫)控除、障害者控除等人の基本的生計費に着目した控除のことをいいます。

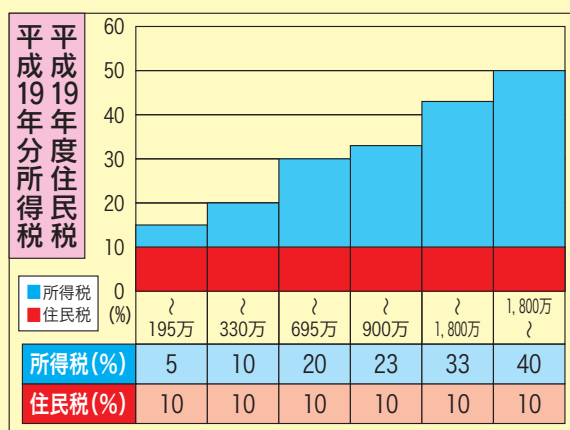
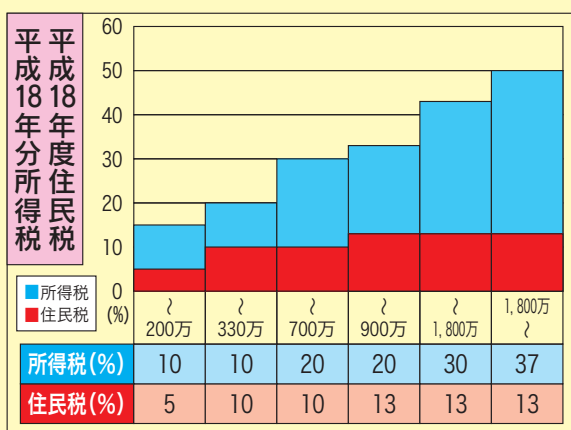
3. 老年者非課税措置の廃止（特例措置2年目）

昭和15年1月2日以前に生まれた方で、かつ前年の合計所得金額が125万円以下の方については、平成19年度は通常の3分の2だけ課税されます。

平成20年度以降は、全額課税されることになります。

4. 定率控除の廃止

平成18年度は、住民税所得割の7.5%（上限2万円）が減額されていましたが、平成19年度以降は廃止されます。よって、実質増税となります。



住民税が増えても、所得税が減るため納税者の負担は変わりません

（平成19年度は定率控除が廃止されるため、実質増税となります）

【具体例（配偶者を扶養している場合）】

※基礎控除と配偶者控除のみを考慮した税額です。

所得ごとの収入（所得）区分		住 民 税			所 得 税			(ア)と(イ)の 差 額
		18年	19年	差額 (ア)	18年	19年	差額 (イ)	
給 与	収入200万円	29,900	55,000	25,100	41,400	23,000	▲18,400	6,700
	収入300万円	62,200	125,000	62,800	104,400	58,000	▲46,400	16,400
年金(65歳以上)	収入250万円	33,600	63,000	29,400	48,600	27,000	▲21,600	7,800
農業・営業等	所得150万円	42,800	83,000	40,200	66,600	37,000	▲29,600	10,600

（差額欄の増税額は、定率減税の廃止によるものです）

